



# 地域における健康増進のための口腔健康管理

健康開発学科 口腔保健科学専攻

秋山 恭子 准教授

【研究分野】 口腔疾患予防、口腔健康教育  
 【キーワード】 口腔健康管理、多職種連携、歯科衛生士教育  
 【U R L】 教員紹介詳細 | 埼玉県立大学



## 研究概要

口腔健康管理とは、単に口腔内を清潔に保つということではなく、機能面からも健康な状態を維持・増進することをいいます。現在、社会におけるお口の健康への興味・関心は増してきており、令和4年歯科疾患実態調査の8020（80歳で20本以上の歯を維持しようという運動）達成者は51.6%という結果となりました。

一方で、お口の中に歯は残っていても健康な状態ではない方も多く、歯周疾患の罹患率が高いという現状もあります。さらに、要介護状態での口腔健康管理の困難性も課題です。こういった現状の対策として、幼年期・若年期から口腔の健康に関心を持ち、定期的にプロフェッショナルケアを受けながら、健康を維持できる者を増やすことが重要であると考えています。そのために、望ましい歯科保健行動の継続や習慣化につながる器具やアプリの開発、口腔健康管理法や器材、担う人材の育成に関する様々な研究によって、現場で活かすことのできる成果を積み上げています。

## 研究紹介

口腔衛生の発展と、歯科衛生士の質の向上を目的に、様々な視点から研究を行っています。下記はこれまで行ってきた研究の一例です。

- 歯科衛生学生におけるSCATを用いた多職種連携教育に関する課題の抽出
- 歯科衛生学生のための多職種連携・協働を学ぶシミュレーション教材の開発・評価
- 歯磨き習慣アプリを用いた小児の歯磨きの習慣化とモチベーションの向上に関する検証
- デンタルフロスのサポートツールの有無による口腔衛生効果および習慣化に関する研究

## 講座テーマ紹介

健康な高齢者を対象とした地域での健康（健口）教室の開催なども担当しています。

<講話内容（演習を含む）>

- 口腔と歯の基本知識
- オーラルフレイル予防の秘訣
- 口腔機能低下症について
- 噛む力の測定
- 口腔機能向上訓練の実施  
（パタカラ体操、口腔周囲筋トレーニング など）



地域貢献事業の一例

## アピールポイントなど

口腔の健康を保つことによって、全身の健康維持・向上にも関連があることがわかっています。普段の些細な心がけで変わりますので、ぜひ口腔健康管理にも興味を持っていただけると嬉しいです。